

CureApp HT 高血圧治療補助アプリ 血圧チャレンジプログラム

アプリがあるから 指導しやすく、継続しやすく

高血圧治療の基本でありながら
実際は**難しい**生活習慣の修正を支援

✔ 保険適用 | ✔ 高血圧治療ガイドライン2019準拠

医療機器承認番号: 30400BZX00100000

区分: 管理医療機器

販売名: 「CureApp HT 高血圧治療補助アプリ」

資材番号: HT00601D03

HTはHypertensionの略です。CureApp HTの使用目的又は効果は「成人の本態性高血圧症の治療補助」です。画像はイメージです。



本資料では、以下の内容について説明させていただきます。

- ・ CureAppの会社概要について
- ・ 高血圧治療補助アプリ「CureApp HT」について
- ・ 診療報酬と費用について

導入事例やデモ体験などのより詳細な内容については、ご面談にて紹介させていただきます。
お気軽にご連絡ください。

➡ お問い合わせフォーム：[こちらをクリック](#)

➡ かんたん面談申し込み：[こちらをクリック（日時をご指定いただけます）](#)

会社概要

会社名	株式会社CureApp（キュア・アップ）
創業者	佐竹晃太 / 鈴木晋（共に医師）
設立	2014年7月31日
本社	東京都中央区日本橋小伝馬町12-5
子会社	米国（2019年設立）
従業員	242（2024年3月時点）
累計調達額	134億円

パイプライン	禁煙、高血圧、アルコール依存症 NASH、乳がん など
医療従事者	40名以上在籍 医師11名、看護師7名、薬剤師11名 管理栄養士8名、看護師保健師6名
受賞・採択歴	スタートアップ大賞2023 （NIPPON STARTUP AWARD） 審査委員会特別賞 経済産業省「J-Startup Impact」選定 2023年日経優秀製品・サービス賞 日経産業新聞賞受賞 第5回 IP BASE AWARD スタートアップ部門」奨励賞受賞 その他、多数

CureApp HTとは

アプリと指導を組み合わせた保険適用の高血圧治療

高血圧患者さん一人ひとりに合わせた行動を患者アプリで提示し、在宅時の取り組み、血圧推移や取組状況を見える化することで診察時の指導を補助します

在宅での指導

診察時の生活習慣修正指導



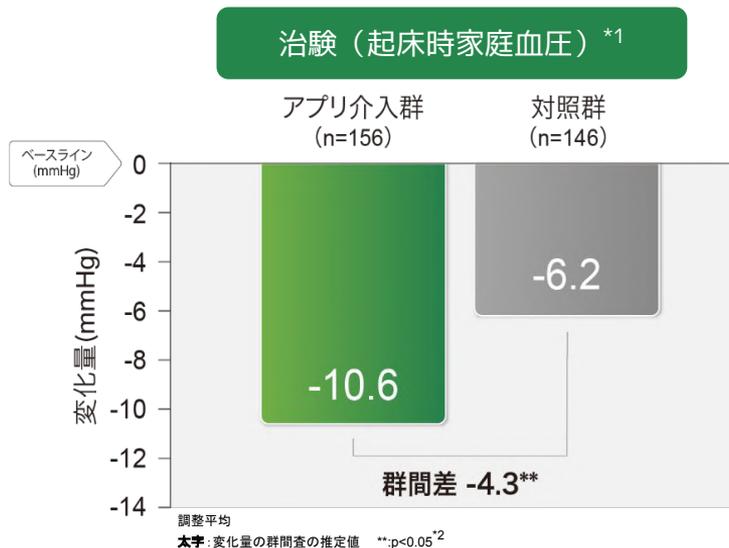
約10分/日のアプリ活用
日常生活に即した指導・実践・振り返り

**患者さんの取り組みを
見える化**

月1回の通院時に指導
利用状況や振り返りを見て診察・励まし

薬と同じように薬事承認・保険適用

臨床試験を実施し、薬事承認・保険適用されています 実臨床下においても降圧効果が認められています



12週時における起床時の家庭血圧^{*3}はベースライン時から
10.6mmHgという降圧効果を認めました

*1 承認時評価資料（同データは、Kario K et al. Eur Heart J. 2021;42(40):4111-4122.にも掲載・公表）【安全性】試験実施中のすべての有害事象について、本アプリとの因果関係は否定されました。*2 アプリ介入群 / 対照群別、施設、薬物治療歴の有無を因子とし、ベースライン時点のABPMによる24時間の収縮期血圧の平均値を共変量とした共分散分析 *3 治験登録後12週時点より前に中止した症例については、中止時点におけるデータを用いた



65歳以上の患者さんがより降圧が大きい傾向もあり、
スマートフォンをお持ちの方は年齢問わずご利用可能です

*4 高木 雄亮（CureApp HT高血圧治療補助アプリ利用患者のリアルワールドにおける降圧効果,第45回日本高血圧学会総会, LB2-4, 2023【安全性】2023年8月時点で対象報告となる健康被害は報告されていません

患者アプリで出来ること

親しみやすい対話型で、患者さんひとりひとりに合わせて
知識の習得や習慣化を支援します



高血圧治療ガイドライン2019に準拠



ステップ1
知識の習得

約2週間

治療に必要な
学習を支援



ステップ2
行動の実践

約1ヶ月

実行しやすい行動を
個別に提案



ステップ3
行動の習慣化

継続利用

励まみや目標設定で
定着まで支援

患者アプリで出来ること：ステップ1 「知識の習得」

対話型で高血圧治療に必要な知識を楽しく学ぶことができます

コンテンツ内容（例）

- ・ アプリの使い方
- ・ 正しい血圧測定方法
- ・ 自身の食塩摂取量の目安
- ・ 減塩のコツ
- ・ ストレスのサイン
- ・ 高血圧の特徴、リスクの理解
- ・ アプリを使った生活習慣の改善方法
- ・ カリウムによるナトリウム排出
- ・ 体重増加と血圧上昇のメカニズム
- ・ 減量につながる食べ方
- ・ 適切な飲酒量に抑える方法
- ・ 高血圧に有効な運動方法
- ・ 睡眠時間を確保する方法
- ・ 心血管イベントリスクの予防法



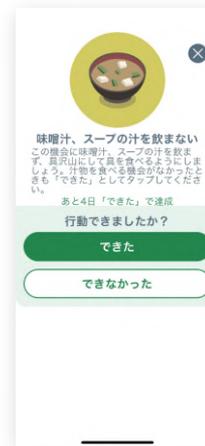
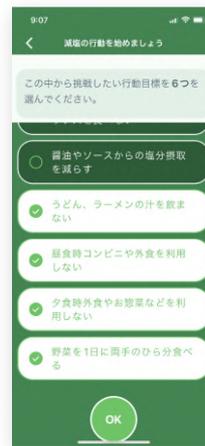
患者アプリで出来ること：ステップ2「行動の実践」

減塩、減量、運動、睡眠管理、ストレス管理、節酒の カテゴリ順に血圧に良い行動を実践します

提示する行動（例）

- ・ うどん、ラーメンの汁を飲まない
- ・ 昼食時コンビニや外食を利用しない
- ・ 寝る前2時間は食べない
- ・ 20分間ウォーキングする
- ・ 6時間以上の睡眠をとる
- ・ 気分をリフレッシュする
- ・ 休肝日にお酒を飲まない

ステップ1「知識の習得」で取得した情報からその患者さんにあった行動目標を提示します。



患者アプリで出来ること：ステップ3 「行動の習慣化」

患者さん自身が決めた行動目標に対して
アプリの助けを借りながら実施を繰り返します

ステップ2「行動の実践」で
見つけた効果的な行動などを
継続することで、降圧目標の
達成を目指します。



医療機関でのご活用イメージ

患者アプリの入力情報から自動で生成される 医師アプリと療養計画書・患者レポートを診察にお役立ていただけます

医師アプリ
(印刷可)



療養計画書・
患者レポート
同時作成ツール
(編集・印刷可)



診察前に
サッと「振り返り」を確認
気になる記載への
コメントから診察を開始



導入前の診察
「最近どうですか？」



導入後の診察
「塩分表示を見るように
なったんですね？」

生活習慣病管理料の様式や
アプリ利用を含めた情報で
しっかり診た結果を
効率的に形に残すことが可能



ヒアリングの手間
記載の手間
同意・署名の手間



手間なく効率よく
本来の生活習慣指導に
時間を使える

療養計画書・患者レポート同時作成ツールは、CureAppHTの機能ではなく、医師アプリからアクセス可能な連携サービスとなります。

医療機関でのご活用イメージ：医師アプリ



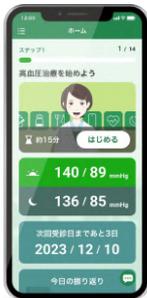
アプリから取得した情報をご提供
診察にお役立ていただけます。

- ・ 血圧や体重推移のグラフや表
- ・ 減塩や減量、運動などの活動
- ・ 毎日の振り返り（日記形式）
- ・ アプリでの学習や活動の進捗
- ・ 喫煙、飲酒、習慣など患者情報など

患者さんには「血圧チャレンジプログラム」として提供

より始めやすく、継続しやすく、結果を出しやすい
トータルパッケージとして患者さんへご提供

血圧チャレンジプログラム



高血圧治療ガイドライン準拠
エビデンスのある治療



アプリと
連動した診察



取り組みが見える
患者レポート



各種サポート
スタートガイド、塩分一覧表
減塩レシピ、血圧計購入支援など

患者向け提供資材（処方後）：血圧チャレンジキット

※他にも様々な資材がありますので是非お問い合わせください

スタートブック・減塩レシピ・初期設定ガイドをご提供 患者さんへのモチベーションアップ、減塩という難所をサポート



国立循環器病センター監修
「かるしおレシピ」掲載のレシピ集

患者レポートも収納可能な
専用フォルダ

減塩・カリウム摂取サポートも！
モチベーションを向上するスタートブック

患者向け提供資材（処方前）：マンガつき小冊子

※他にも様々な資材がありますので是非お問い合わせください

降圧目標、生活習慣改善の動機付け、マンガによる説明で 医師からも説明がしやすく、患者さんひとりでも理解しやすい

医師から説明しやすい

患者さんひとりでもわかる



診療報酬の概要（2024年6月1日～）

CureApp HTの診療報酬

（別途、再診料/医学管理料等の算定も可能）

治療開始時（初月）

2～6ヶ月目（診察ごと）

医学管理料

B005-14 プログラム医療機器等
指導管理料導入期加算

初回月のみ
50点

B005-14 プログラム医療機器等指導管理料¹

初回月から6ヶ月
90点/月

材料

227 高血圧症治療補助アプリ

初回月から6ヶ月
7,010円/月

算定可能な診療報酬は
左記になります。

算定要件や弊社からのご請求に
ついては、ご面談にて詳細を
ご紹介させていただきます。

※1 算定したい月の締切日までに管轄の厚生局事務所へ届出様式（①特掲診療料の施設基準に係る届出書
②プログラム医療機器等指導管理料の施設基準に係る届出書添付書類）の提出が必要です

保険に関する情報は、(株)CureAppが便宜的に提供するものであり、厚生労働省等の発行する文書を優先します。詳しい保険算定にあたっては、当局が発出する正式文書をご確認ください。
令和6年厚生労働省告示第57号、令和6年厚生労働省告示第61号

ご面談にて詳細をご説明させていただきます。

- ・ アプリのデモ体験
- ・ 診療報酬詳細のご説明
- ・ 導入事例のご紹介
- ・ 提供資材詳細のご紹介
- ・ 貴院の院内状況や患者さんに合わせたご提案など

お気軽にご連絡ください。

➡ お問い合わせフォーム：[こちらをクリック](#)

➡ かんたん面談申し込み：[こちらをクリック（日時をご指定いただけます）](#)